

# 心の窓



校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和3年10月15日（金）

南関町立南関第四小学校 学校だより

No.24

文責：松永 尚子

## 後期もはりきってがんばろう！

10月8日（金）の終業式では、前期の振り返りと後期に頑張ることを各学年から発表してくれました。



村上かなでさん（1年生）：前期は先生や友だちの話をお聴きすることを頑張りました。後期は勉強を頑張ります。



大木ゆあさん（1年生）：前期は読書と平仮名の勉強と給食を頑張りました。後期も頑張ります。



平嶋こうきさん（2年生）：前期は、算数、運動会を頑張りました。後期は、九九と跳び箱と困っている人を助けることを頑張ります。



萩尾ゆうまさん（3年生）：前期は、筆箱などを美しく整理することやプログラミング、タイピングを頑張りました。後期も頑張ります。



宮寄るいさん（4年生）：前期は、運動会、水泳、図工を頑張りました。後期は、発表と自学とスキルアップを頑張ります。



打越さらさん（5年生）：前期は、運動会、家庭科のなみ縫いを頑張りました。後期は忘れ物をゼロにするよう頑張ります。



本多りょうすけさん（6年生）：前期は、掃除を頑張ったけど、人に注意したことが自分でできていなかった。後期は、まず自分がお手本を見せてから注意したい。放送も頑張りたいです。

## 内田川の水生生物から何がわかる？

10月7日（木）熊本県環境センターや南関町のご協力のおかげで、環境学習「内田川の水生生物について調べよう」を行いました。熊本県環境センターからは、以前、四小の校長先生として勤めておられた林田先生が、講師として来校され、内田川がきれいな川なのだろうか、という課題を投げかけられ、子どもたちは、内田川に行き、水生生物を捕まえました。



子どもたちは、教室に戻って、どんな生き物がいたのか、そのことから何がわかるのか学びました。この結論、エビなどの生物がたくさんいること、また、パックテストの結果もきれいな川ということが示されたことから、内田川はきれいな川だということが証明されました。自分たちの住んでいる地域のことをしっかり調べることができました。自分の住む南関町の内田川の水のきれいさをずっと大切にしていってほしいと思いました。

## 稲作体験いよいよ終盤です。

10月13日（水）の1時間目に5年生は、「脱穀」をしました。4日（月）に稲架にかけて干していましたが、先週から、ずっと天気がよく、乾燥も進んだことと思います。そこで、稲作体験にご協力いただいている寺嶋さまから「脱穀をします」とお声かけいただき、5年生は脱穀体験をさせていただきました。機械を使っての作業でしたが、子どもたちは、暑い中、一生懸命に作業を行っていました。本当によく働いていました。きっとおいしいお米ができあがると思います。

